

## 22年度活動方針

高齢者(70歳～74歳)の医療費負担が2割負担を暫定的に今迄1割負担となっていました。これを従来決めていた2割負担にすることが決定されます。

後期高齢者(75歳以上)の方々も年金暮らしの方々の大きな負担となり、医療の受診を抑制する方も増えています。

保険料が払えずに辛さや苦しみをがまんして手遅れになる方など社会保障としての基本が危ぶまれています。

誰もが必要な医療は健康保険で治療が受けられるよう制度の改善に声を上げていきましょう

平成21年度厚生労働特別研究事業の調査研究の提言に「漢方・鍼灸を活用した医療創生のため調査研究報告」があり、その声を取り上げられるきざしも見えてきました。

東洋医療(漢方、鍼灸・あん摩、指圧、マッサージ)も患者が選べるよう健康保険の適用が西洋医療と同じように患者が選択できるよう声を上げていきましょう

病気にかかりにくい身体作りが何より重要です。食べ物や生活改善の勉強をすすめましょう

- 1、昨年度は国に、国会議員へ患者の声を理解してもらうための要請行動も鍼灸、マッサージを業とする方々と一緒に行ってきましたが今年度も引き続き行いましょう。
- 2、制度の改善や東洋医療(鍼灸・マッサージ)普及のため他団体との連携・協力を図ります
- 3、体調を崩した時の養生や心がけたいことを専門家の協力を得ながら学びあいましょう。  
間違った宣伝が大量に流されています。薬や食べ物など健康な生活改善の勉強をすすめましょう。
- 4、会員の交流を深めます。
- 5、その他